

富士市立高等学校 学校運営協議会		第35回	会議要旨 (令和6年度)
開催日 令和6年11月18日 月曜日 開 会 14時00分 閉 会 16時30分	会議場 富士市立高等学校 2階 会議室 オンライン併用		
出席者 *敬称略 【学校運営協議会委員】 井上 淳 井上美千子 久米昭洋 小泉彩子 櫻井祥行 塩田真吾 橋本 仁 畑 裕美 森山裕理 豊島実侑委員は所用のため欠席 【市立高校教員】 飯嶋雄三 上野朋子 見城喜哉 石村俊樹 後藤大輝 佐野大悟 永井厚史 永田裕一 杉山秀幸 増田竜一 【市立高校職員】・【市教育総務課】 榎 俊英 吉野正敏 渡邊貴広 滝 陽介 遠藤真輝			
開会			
<p>会長挨拶</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大学は入試の真っ只中にあり、所属校でも多くの受験生が大学を訪れている。富士市立高校としても3年生がそのような状況だと思うので、一人一人が希望するところに自己実現できるように支援をしていただければと思う。本日も色々のご意見を賜りたく思う。 <p>校長挨拶</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本校では、夏休み中に停電が発生し、トイレが使用不可となり、エアコンや扇風機も使えず対策が課題となった。地域防災拠点としての役割もあるため、停電を通じて電力の重要性を再認識した。 ・学校行事では体育祭が10月初めに行われ、生徒主体で運営された。その他、くふうハヤテベンチャーズの試合での企画運営を課題研究の授業のみならず、吹奏楽やチアも参加するなど、校外活動をかなりやることができた。今後は地域における学校の存在価値が問われる時代になる。 ・5年ぶりに海外探究研修が再開され、マレーシア、シンガポール、香港で実施予定。短期間だが、異国でどれだけ生徒が成長できるかを期待している。 <p>学校活動の近況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒も全体的に落ち着いた雰囲気です。学校生活を送っており、授業に関しても、授業研究に力を入れ、生徒が集中力を切らさないようにしている。一方で、欠席が少し増えており、体調不良や精神的なケアを行っている。 ・地域連携も進んでおり、ベルテックス静岡と、パブリックビューイングや吉原商店街でのお化け屋敷を開催。多くの地域住民が参加し、生徒も運営に関わった。 			

- ・PTA との奉仕活動では、近隣のゴミ拾いや校舎の清掃を実施。

部活動結果について

- ・陸上部がインターハイに出場し、スポーツ探究科の小針さんが女子 100m優勝、200m準優勝、遠藤さんが女子 800m準決勝進出、篠原さんが 100mハードルに出場した。国民スポーツ大会では、小針さんが少年少女 100mで優勝、遠藤さんが 800mで 6 位入賞している。
- ・チアリーダー部が全国高等学校ダンスドリル選手権大会の東海大会で 2 位、ALL JAPAN CHEER DANCE CHAMPIONSHIP 関東予選大会で 4 位になり、それぞれ全国大会の出場を決めた。
- ・サッカー部がプリンスリーグに出場し残り 2 試合である。

授業参観 学校内を見学しながら、各授業を参観していただいた。

授業参観に関する質疑応答

(意見・質問等)	・生徒が課題に対して一生懸命取り組んでいる。先生の様子も、丁寧に寄り添う姿がたくさん見られ、高校の先生もだいぶ変わってきたなという印象を受けた。
(意見・質問等)	・問いを立てることにどの高校も苦労している印象があるが、ここまでの授業の積み重ねだと思うが、興味深いリサーチクエスチョンを立てていると感じた。富士市立高校の先生方は本当に良い問いかけをしていると改めて思った。
(意見・質問等)	・グループでやっていたものを個人に変えたということだが、その背景やねらいがあれば教えて欲しい。
(回答)	・説明不足で申し訳なかったが、今行われているテーマ探究の前に行っていた市役所プランがグループで行う活動となっている。いきなり一人で探究学習というのは難しいため、最初はグループに分かれて行っている。
(意見・質問等)	・長年、参観して探究の授業と一緒に学んでいるような感じだが、自然と人前で自分の意見を簡潔に言える授業は本当に素晴らしいと思う。
(意見・質問等)	・前向きでお互いに話している姿勢は市立高校らしいと思う。普通の高校生はここまで考えないだろうというテーマを選んでいる生徒もいた。
(意見・質問等)	・生徒の興味、関心のある自由なテーマを題材にしているので、深掘りしやすいというか、こういうことが勉強の根底なのではと思う。
(意見・質問等)	・生徒同士で話すことで、自分は当たり前だと思っているが、違う意見もあるということに気付くことができるのが良い。
(意見・質問等)	・生徒が生き生きとしている姿が見られた。他の委員の方からもご意見があったが、授業の資料が良くできているし、時間等も十分に意識して展開されていると感じた。

学校からの報告

◇広報活動に関する報告

- ・6 月に何校か中学校で学校説明会を行った。説明の際には、若手の先生に探究学習の意図と、簡単な授業を行っている。今後も 2 月に中学 2 年生に向けた説明会に参加する予定。
- ・校内で行う説明会として、8 月に一日体験入学を実施した。こちらも生徒が主になって体験授業や

各学科の説明をしてくれた。中学生からのアンケート結果からも生徒が行った授業の評価が高く、おおよそ 500 名の中学生に参加していただいた。

- ・中学校への探究学習の支援として、富士川第一中学校でディベートの指導、講評と田子浦中学校で探究学習発表会でのアドバイス、講評を行った。中学校への支援は今後も継続していきたい。
- ・他校からの視察について今年度は既に 8 校の受入れを行った。以前、視察に来た高校の先生から「富士市立高校の取組が良い」と聞いて視察に訪れていただいた高校もあり、こちらも継続して受入れしていきたい。

◇探究学習に関する報告

- ・前期の究タイムは 1 年生がソフトバンク社の AI チャレンジ、2 年生が市役所プラン、3 年生が自分スピーチを行った。市役所プランの企画については一部の班が富士市の生活展でのスマホ講座、放課後子ども教室で小学生とレクリエーションを行う予定である。
- ・学科研修について、総合探究科は 1 年生がソフトバンク社、桐蔭横浜大学、産業能率大学での研修、2 年生がイングリッシュキャンプ、3 年生が社会課題解決スタディツアーを行った。
- ・ビジネス探究科は 1 年生が物流、マーケティング研修、2 年生が JAL 研修、3 年生がインターンシップ研修を行った。
- ・スポーツ探究科は、1 年生がカーリング研修、2 年生がキャンプ実習、3 年生が富士登山を行った。
- ・研修以外の各授業では、1 年生の公共の授業で、今年から富士市が実施する高校生議会の内容を取り上げ、代表グループが市長に質問を実施する予定である。
- ・その他、ビジネス探究科の課題研究とスポーツ探究科の生徒が吉原商店街宿場まつりに参加したり、くふうハヤテベンチャーズの試合運営に携わるなど、地域とのつながりを通して探究の場を広げている。

◇令和 6 年度進路状況報告

- ・3 年生の進路は、就職希望者のうち 38 名が内定をもらっている。四年制大学については総合型選抜入試のみだが、プレゼン型入試で初めて立命館大学に合格するなど成果を上げている。専門学校についても現在、約半数の生徒が内定をしている。

学校からの報告に対する質疑応答

(意見・質問等)	・中学校への説明会は、資料にある中学校の他に行く予定はあるのか？中学校から要望があった場合に説明を行っているのか？
(回答)	・今回説明した内容とは別に、管理職を中心に、富士市内、富士宮市内、沼津市内の中学校については回らせてもらっている。
(意見・質問等)	・特色ある良い取組をしているので、他の中学校にも積極的にやっていただきたい。
(意見・質問等)	・ベルテックス、静岡市長、大学生が参加した、静岡の未来について考える会に富士市立高校の生徒が参加したことを聞いた。参加メンバーから富士市立の生徒の発言が大人顔負けだったと聞き、静岡の活動にも参加して本当に素晴らしいと感じた。
(意見・質問等)	・昨年、広報活動をもっとやれると良い話をしていただかと思うが、非常に充実した広報活動をされている。市役所プランも実際に見せてもらったが、現地に行って調べたり、

<p>(意見・質問等)</p>	<p>体験講座を行ったり、社会と繋がる探究学習が上手くいっていると感じた。</p>
<p>(回答)</p>	<p>・大学入試について始まったばかりではあるが、不合格者についてどんな傾向だったか、フィードバックがあれば教えていただきたい。</p>
<p>(意見・質問等)</p>	<p>・不合格になった生徒の特長として、学校での成績がちょっと低い生徒は不合格の傾向にある。また、例年、面接の評価が良いというのが本校の特徴だが、今年は、面接の評価がちょっと足りなかったというケースが結構あった。志望理由書を仕上げる段階で自分の視点が少し足りなかったこともあるのではと思う。</p>
<p>(意見・質問等)</p>	<p>・大学に合格することが全てではないが、探究学習でやってきたことをどのように PR していくかは考えても良いのかなと。自己理解というか、仕事も含めて人生をどう過ごしていくかと紐づけて探究をしていくことが大切。</p> <p>・先日、小学校で、小学生 20 名とスポーツ探究科 3 年生の生徒がドッジボールを行った。最初は緊張気味だった小学生も最後には肩車をしたりとものすごく嬉しかったと感想をいただいた。生徒も先生も地域とつながる経験をたくさんしているので、このようなイベントも安心して任せられる。市立高校の大きな力であると思う。</p>

◇学校からの報告

各学科研修に関する報告

① 総合探究科

- ・1年生は、初日、学術顧問の溝上先生が理事長の桐蔭横浜大学で研修を行った。卒業生も活躍しており、本校での学びが活かされていると感じる。2日目はソフトバンク本社、LINE ヤフー、ヤフーロボティクスの3つのグループに分かれ、AIに関する研修と、後半は都内で、AIがどのように使われているか班別研修を行った。3日目は産業能率大学湘南キャンパスで研修を行ったが大学生が非常に活発で生徒を上手く引き込んでくれた。こちらも良い研修ができたと思う。
- ・2年生は、校内で3日間、外国人の講師に来ていただき、文化交流も含めた英語漬けの EnglishCamp を行った。
- ・3年生は、社会課題解決ツアーを東京、神奈川で行い、社会問題について、現地を訪れ、解決策を模索した。
- ・海外探究研修について、コロナ前まではアメリカのボストンに行ったり世界の本物に触れるというコンセプトで行っていた。今年から、海外探究研修が復活し、マレーシアで研修を行う。マレーシアを選んだ理由として、大学、高校との交流ができる、文化交流ができる、治安が良いという点がある。現地には色々な人がいるので価値観を壊すというコンセプトでしっかりと学んできたい。
- ・今回の海外探究研修では、生徒自身がちょっと考えた後で、動かせたいということもあり、学校が何から何まで用意するのではなく、前日にホテルに現地集合というコンセプトで実施している。

② ビジネス探究科

- ・1年生は、東京で財務省、東証アローズ等研修を行った。生徒に本物を体験させることをテーマに行ったが、生徒のアンケート結果から各研修の満足度が非常に高かった。ただ、内容は良かったが研修場所が分散してしまったという課題があった。来年以降の検討課題としたい。

- ・2年生は、羽田空港で日本航空の訓練施設や、整備後のジャンボジェット機を目のあたりにするなど、貴重な体験をしてきた。こちらも羽田空港での研修時間が短くなってしまったので、来年度は少し長めに取りたい。
- ・3年生は、今年も富士商工会議所の青年部の協力によりサマーインターンシップを行った。昨年までは職場までの距離を元に就業先を決めていたが、今年は生徒からの希望を取って就業先を決定した。その結果、生徒の積極性が増し、各事業所、商工会議所の方から高い評価をいただいた。課題として、就職試験直前に事業所と生徒が接触するという点が挙げられるが、こちらも来年度に向けて商工会議所の方とも連絡調整しながら模索していきたい。
- ・海外探究研修について、シンガポールで現地の大学生との交流、鹿島ディベロップメントへの訪問等を予定している。鹿島ディベロップメントについては高校生の訪問が本校が初めてということで、非常に実りのある研修を期待している。

③ スポーツ探究科

- ・1年生は、1期生からお世話になっているが山梨でカーリング研修を実施した。普段やったことのないスポーツの中で気付くこともあり、それを自分の競技スポーツに活かせればと思う。来年以降も引続き継続したい。
- ・2年生は、2泊3日でキャンプ研修を行った。昨年からできるだけ快適な中で、また仲間や家族等でキャンプに行きたいなという生涯スポーツを意識した取組にシフトしている。充実したキャンプであったということが生徒へのアンケート結果からも出ている。
- ・3年生は、これも1期生から行っている富士登山を行った。今年、初めて体調不良で下山した生徒がいた。今後も、そういった状況が出てくる可能性はあると思うので、より万全な準備をしていきたい。
- ・海外探究研修について、香港で研修を行う。今まではドイツやオランダのスポーツクラブ等、精神的な活動をしているところを見て、それをどう取入れるかということ学んだが、今回は、当たり前前の良い環境で、当たり前前にスポーツができることは当たり前ではないということも含めて学んできて欲しい。
- ・現地の学校生徒が7月に交流という形で本校へ訪れているので、また再会できるのを楽しみにしている。現地では太極拳や、ドラゴンボードを体験したり、スマートフォンのアプリを使って謎解きをしながら文化体験をすることを予定している。

学校からの報告に対する質疑応答

(意見・質問等)	・海外探究研修については中学生にも伝わっていると思うが、集中研修はどうか？
(回答)	・感触的には知れ渡っているとまではいかないが、知ってはくれていると思う。体験入学時やHPで活動を説明している。
(意見・質問等)	・ビジネス探究科のインターンシップについて他校の事例だが、2年生の夏から秋にインターンシップを実施している例もある。そうすれば、その職業が本当に向いているか見極めて上で3年生の就職につなげていくことができる。先ほどの就職活動とインターンシップの日程が近いという問題も生じないので参考までに。

(意見・質問等)	<ul style="list-style-type: none"> ・予算は3科とも同じくらいの金額か？
(回答)	<ul style="list-style-type: none"> ・3科とも同様程度の金額で、入学時から積立金という形で積立っている。
(意見・質問等)	<ul style="list-style-type: none"> ・先ほどの集中研修についても知らない人は結構いると思う。周知活動というか費用面も含め、市立高校＝海外研修というのは大きくどこかに書いておくべき。
(意見・質問等)	<ul style="list-style-type: none"> ・素晴らしい活動をしているので知ってもらおうということは重要なことである。コロナの規制が終わり、再開が上手くいっていない学校もある中で、こうして進んでいるのは素晴らしい。
(意見・質問等)	<ul style="list-style-type: none"> ・以前と比較して近場になってしまったという印象を受けるかもしれないが、内容が大切だと思うので、しっかりとPRしていただければと思う。説明を受けて非常に楽しい内容であると感じた。
次回日程について	
閉会	